

# 救急車の適正利用にご協力ください



## ○八千代市の救急搬送の現状は

八千代市消防本部では、常時6台の救急車で日々の救急要請に対応しています。出動件数と搬送人員は、高齢化の進展等に伴い年々増加しており、令和6年の救急出動件数は12,198件、搬送人員は9,212人と共に過去最多(速報値)となりました。そうした中、出動した約25%は不搬送となり、また、搬送した約45%は入院を要しない軽症と診断されています。

## ○救急要請があったら

対応可能な最も近くの救急車が出動しますが、救急要請が集中、増加して近くの救急車が出動してしまうと、遠方の救急車が出動することとなり、現場への到着が遅れ、救える命を救えなくなる可能性があります。救急車を必要とする方々へ適切に救急隊が対応できるよう、以下のサービスもご活用いただき、救急車の適正利用にご理解ご協力をお願いいたします。

### ●「救急車を呼ぶか」「医療機関を受診するか」迷った時は…

- ◇救急安心電話相談 #7119 (平日・土曜)18時～翌朝8時／(日曜・祝日・年末年始・GW)9時～翌朝8時
- ◇子ども急病電話相談#8000 (毎日)19時～翌朝8時

### ●救急車を利用する程でもないが、通院・入退院などで病院に連れて行きたい時は…

- ◇八千代市では、市内1事業所を患者等搬送事業者(民間救急)として認定しています。詳細は市ホームページ(右のQRコード)をご確認ください。

※救急車とは違い緊急走行や医療行為は行いません。(応急手当のみ)

※通常は有料で、予約等も必要になります。



八千代市消防本部 警防課 459-7804

## かかりつけ医を持ちましょう

### ○かかりつけ医とは

①健康に関することを何でも相談できる②必要な時は専門の医師・医療機関を紹介してくれる③身近で頼りになる医師のことをいいます。

かかりつけ医を持つと次のメリットが考えられます。



- 日頃の状態をよく知っている、かかりつけ医であれば、ちょっとした体調の変化にも気づきやすいため、病気の予防や早期発見、早期治療が可能になります。
- かかりつけ医は必要に応じて適切な医療機関を紹介してくれます。
- かかりつけ医がいれば病気や症状、治療法などの確な診断やアドバイスをしてくれます。

また、大きな病院に初診で受診をする際は、かかりつけ医や他の医療機関からの紹介状がないと、初診料等の診療費とは別に「選定療養費」として負担が生じる場合があります。

### ○かかりつけ医を持つ人が増えれば

日常的な診療は、かかりつけ医が診るため、救急医療や高度で専門的な検査や治療を行う大きな病院では、患者の集中が抑制でき、安心した医療体制の確保につながります。

厚生労働省が提供する「医療情報ネット(ナビイ)」(右のQRコード)では、診療科目などの情報から、身近にある医療機関を検索することができます。

かかりつけ医をお持ちでない方は、医療機関を調べる際の参考としてください。



八千代市健康福祉部 健康福祉課 421-6731

# 最期まで自分らしく豊かな人生をおくるために ～あなたも「人生会議」してみませんか～

誰にでも、命に関わる大きな病気や怪我をするおそれがあります。命の危機が迫った状態になると、医療や介護などの方針を自分で決められなくなることも。最期まで自分らしく生きるために、思いを伝えられる今から、今後のことを話し合ってみませんか？

## 【人生会議(ACP:アドバンス・ケア・プランニング)とは】

あなたの大切にしていることや望み、どのような医療やケアを望んでいるかについて、自ら考え、あなたの信頼する人たちと話し合うことを言います。



## 人生会議をしてみよう！～人生会議の進め方～

### ステップ1

#### あなたが大切にしていることは何か考えてみましょう

- 人生の目標・希望は何ですか？
- どのなことに幸せを感じますか？
- 最期まで大切にしたいことは何ですか？
- あなたはどのような最期を迎えたいですか？

### ステップ2

#### あなたが信頼できる人は誰か考えてみましょう

- 自分で判断できなくなった時に、あなたの代わりに思いを伝えてくれる人はいますか？
- その人は、どんな時でもあなたの希望を尊重してくれる人ですか？

### ステップ3

#### 話し合いの結果を大切な人たちに伝えて共有しましょう

- 家族やかかりつけ医は、あなたの希望を知っていますか？
- あなたが望んでいたことと家族の考えが違う時は、どうして欲しいですか？
- 話し合ったことは記録を残しておきましょう

### ステップ4

#### 信頼できる人や医療・ケアチームと話し合いましょう

- あなたの健康について相談できる医療や介護の関係者はいますか？
- どのような治療を望みますか？
- 治療や介護をどこで受けたいですか？
- 延命のための治療を望みますか？

人生を重ねていく中で、あなたが自分の気持ちを話せなくなった「もしものとき」がきても、家族などがあなたの気持ちを想像しながら、医療従事者と医療やケアについて、話し合いをすることができます。「もしものとき」に備えて、何度も人生会議を行いましょう。

八千代市では、「人生会議ガイドブック」「エンディングノート」「終活べんり帳(エンディングノート副読本)」を作成し、配布しています。最期まで本人らしく生きるために、本人の「大切にしたいこと」を把握するためのツールとして、ぜひご利用ください。

#### 人生会議 ガイドブック



#### エンディングノート



#### 終活べんり帳 (エンディングノート副読本)



▶配布場所 市役所2階福祉総合相談課、地域包括支援センター、支所・連絡所、公民館、図書館

八千代市健康福祉部 福祉総合相談課 421-6738